

～だいず、野菜類及び花き類 ハスモンヨトウの発生に注意～

多くのほ場で卵塊や幼虫が確認されています

- (1) 8月下旬のキャベツにおけるハスモンヨトウ発生状況調査では、多くの地点（発生地点率70%）で卵塊又は幼虫が確認されています。
- (2) 県内9か所に設置しているハスモンヨトウフェロモントラップへの雄成虫の誘殺数は、平年に比べて多く推移しています。また、誘殺ピークは8月第3～4半旬に確認され、今後、幼虫の発生が多くなると予想されます(図)。
- (3) 県内各地（アスパラガス、だいずほ場など）で卵塊や幼虫が確認されているので、**ほ場で発生を確認したら直ちに防除**してください。
- (4) 具体的な防除対策については、8月7日発表の**技術情報第3号を参照**してください。
- (5) 最新のハスモンヨトウフェロモントラップ調査結果は、広島県ホームページ（植物防疫）「病害虫発生予察調査データ」の「1 フェロモントラップなどによる予察調査の結果」を参照してください (<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/198/yosatsu-data.html>)。

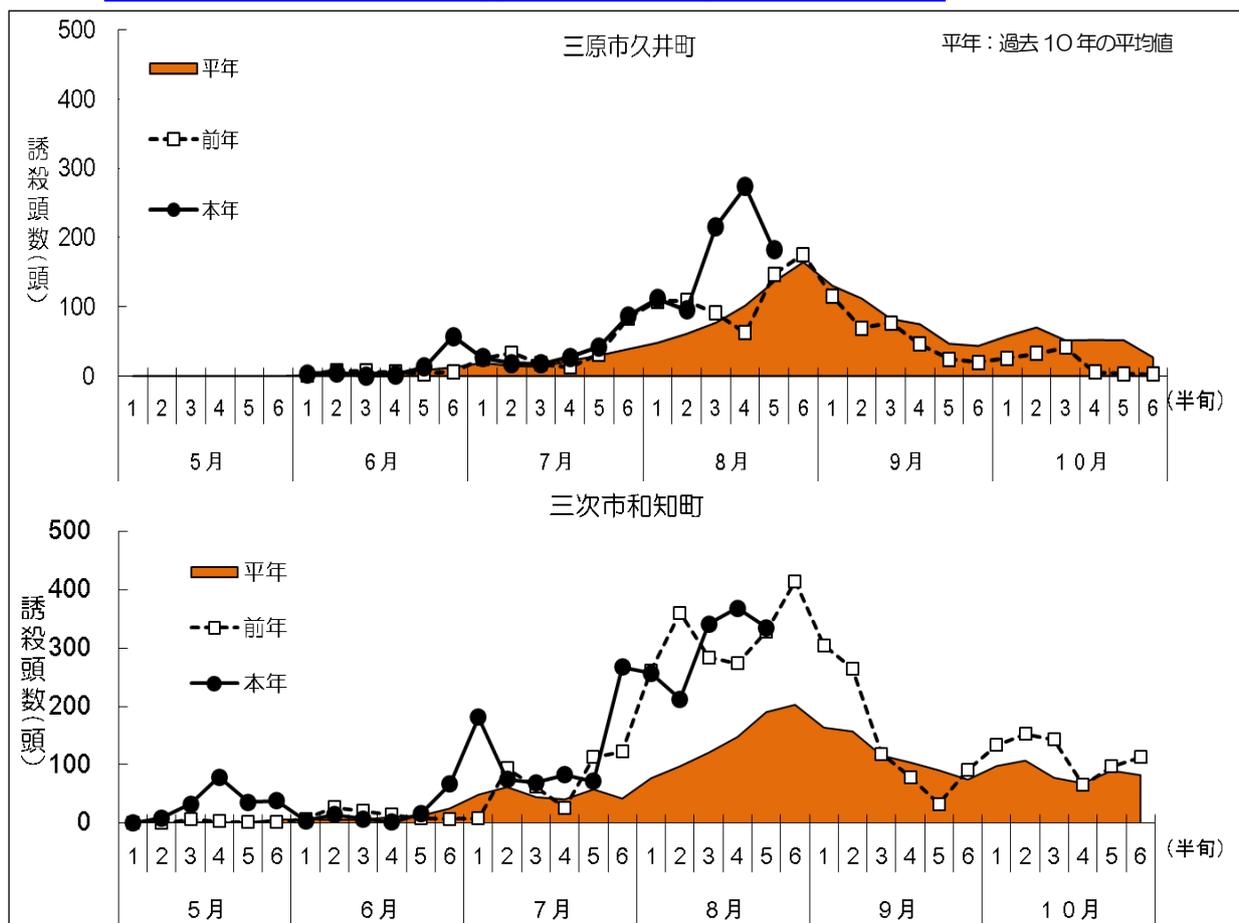


図 県内各地におけるフェロモントラップへの雄成虫誘殺数の推移

○病害虫発生予察情報やフェロモントラップ等の調査データは、広島県ホームページで閲覧できます。

広島県 植物防疫

検索

または



○お問合せ先：広島県西部農業技術指導所 植物防疫チーム

(東広島市八本松町原 6869 tel: 082-420-9662)